

和泉の里での取組み

とっておきのアート展



5月25日(日)にりんくう公園にて開催された「とっておきのアート展」にご利用者の作品を展示しました。作品を作成したご利用者も観に行きました。展示した作品は「絵画」や「さをり織り」となっており、ご利用者の独創性が光っていました。ご利用者からは「色んな人見てくれてたら嬉しい」等の声をお聞きました。

「とっておきのアート展」は5月と11月の年に2回開催されています。「とっておきの音楽祭」も同時に開催されています。

支援員 岡田拓磨

和泉の里のBCPについて

5月20日、「和泉の里のBCP」に基づく訓練が行われました。今回は、日中に自然災害が起きたという設定で、主に「ご利用者の安否確認」、「ライフラインを含めた、建物の被害状況の確認」、「未出勤の職員を含めた、職員の安否の確認」等々を行なっています。夜間帯に災害が起きた際には、屋外の被害状況などを如何にして確認するのか、などの難しい点もまだありますが、今回のように策定したBCPに基づく訓練と改善に取り組む続けることで、ご利用者の安全で安心な生活の支援の向上に繋がっていきます。

・介護等におけるBCPとは
…介護事業者等が、自然災害や感染症などの緊急事態が発生した場合、事業を継続し、早期に復旧するための計画をいいます。2024年4月よりすべての介護事業者等にBCPの策定が義務付けられました。

支援員 小川賀清



和泉の里では、余暇日にレクリエーションを実施しています。今回は5月に実施したレクリエーションや外出活動をご紹介します。

ミニパフェ作り



参加されたご利用者は、楽しく、時には一生懸命ミニパフェを作られていました。出来たパフェを各棟に運びこんだ時には、歓声の様な声が聞こえました。今後も今回の様なイベントの企画、実施をしていきたいと思います。

支援員 長山隆一

スポーツ大会



5月25日の第25回大阪府障がい者スポーツ大会に和泉の里から6名のご利用者が参加されました。ご利用者は銀メダルを1名、銅メダルを3名それぞれ獲得されました。今回のスポーツ大会を通して、ご利用者は有意義な時間を過ごすことができました。大会に向けて地道に練習してきた成果が発揮され、ご利用者の自信にもつながったと思います。

支援員 溝本朝弥